

# 令和3年度予算編成方針について

## 基本方針

### 1 新たな社会に向けた変革

- ・ 新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越え、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進や新たな働き方・暮らし方の拡大など社会変化に対応する取組を展開

### 2 誰一人取り残さない、持続可能な発展・成長する埼玉県づくり

- ・ 持続可能な発展・成長に寄与する事業を積極的に実施し、埼玉版SDGsを推進

### 3 厳しさを増す財政状況を打破するための不断の行財政改革の推進

- ・ 歳出の総点検、選択と集中の徹底及びあらゆる財源の確保
- ・ 行政のデジタル化、ペーパーレス化による行政プロセスの見直し

**※現時点の収支見込み（一般財源ベース） 要調整額  $\Delta$  1, 475億円**

# Go To Eat キャンペーンについて

飲食店や食材の生産者等を支援するため、国が実施する需要喚起キャンペーン

## プレミアム付食事券（25%上乘せ）の発行

1冊 **12,500円分**の食事券を **10,000円**で販売（1,000円券×10枚＋500円券×5枚）

- 発行額 100億円（うち、プレミアム 20億円）
- 発行冊数 80万冊
- 販売期間 先行Web申込…予定数終了  
一般Web申込 **10月23日(金)～**
- 利用期間 令和2年10月23日（金）～令和3年3月31日（水）
- 登録店舗 約3,500店（10月20日現在）



## 感染症対策

- 「彩の国『新しい生活様式』安心宣言」の順守
- 「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」のQRコードの掲示

# インフルエンザワクチン接種補助事業の実施について

## 65歳以上の皆さん

## 早期のインフルエンザ予防接種を！

重症化リスクの高い高齢者などの早期接種の対象者(※)は、早めにインフルエンザの予防接種を行ってください。早期接種の対象者は、12月末までに接種すれば無料です。

※早期接種の対象者(予防接種法に基づく定期接種対象者)

- 65歳以上の方
- 60～64歳で心臓、腎臓や呼吸器の機能に障がいがあり、身の日常生活が極度に制限される方
- 60～64歳でヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方

詳しくは、お住いの市町村予防接種担当へお問い合わせください。

問 県感染症対策課 ☎ 048・830・3557 ☎ 048・830・4808

高齢者インフルエンザワクチン  
定期予防接種の  
お知らせ  
詳しくはこちら



## 接種は無料です

原則、医療機関  
窓口での負担なし



県が市町村を通じて自己負担分を  
全額補助します

- |      |                       |
|------|-----------------------|
| 対象   | 早期接種の対象者(※)           |
| 期間   | 10月～12月末までの接種         |
| 接種場所 | 市町村が委託している<br>医療機関 など |

(注)あらかじめ医療機関に予約をお願いします。

引用:埼玉新聞 令和2年10月18日付

# 次のインフルエンザ流行期に備えた体制整備について

・インフルエンザ流行期には、例年、県内で100万人を超える発熱患者が発生しており、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザを臨床的に鑑別することは困難であるため、**これまで以上の体制強化が必要となる。**

・そこで、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ**両方の診療・検査を行う「埼玉県指定 診療・検査医療機関」の指定を行う。**

- ピーク時の1日当たりの目標検査数：**約3万件**
- 診療・検査医療機関の目標数：**1,200機関**

## 新たな検査体制

受診医療機関に迷っている方が相談

患者

県HP等で最寄りの医療機関、受付日時を確認し、予約連絡の上、相談・受診

※診療も行う場合は、埼玉県指定診療・検査医療機関の指定を受けることが可能

受診・相談センター  
(旧帰国者・接触者相談センター)

地域外来・  
検査センター

「埼玉県指定 診療・検査医療機関」：申請した上で県の指定を受ける

- 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの両方の検査が可能
- 医療機関名や対応時間の公表が可能

公表

県が指定

帰国者・  
接触者外来

同等の機能  
を有する  
医療機関

発熱外来  
PCRセンター

新たに診療・  
検査を行う  
医療機関

地域の  
診療所

一部の医療  
機関では、  
検体採取を  
依頼可能

従来の検査体制：指定申請を行わなければ継続

- 従来の枠組みについても継続するが、なるべく多くの医療機関に指定の申請をいただきたい

非公表

保健所

報告

報告

# 会食・飲み会でのお願い

◆ **感染症対策**が十分にとられていない施設の**利用回避**

◆ 国の接触確認アプリ、**L I N E**コロナお知らせシステムの活用

◆ **大人数**での**会食・飲み会**は**自粛**

◆ **対面を避けた配席**、**一定の間隔**を確保

◆ お酌、グラスやお猪口の**回し飲み**は**避けて**

◆ **発熱等**の症状が**ある方**は、**参加は控えて**